

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30
例会場 鈴鹿サーキットホテル
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
鈴鹿サーキットホテル
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary 

Be the
Inspiration

インスピレーションになろう



第1302回 例会報告 (2018年8月2日)

年次総会

前年度会長、幹事、会計

■司会 / 川岸憲博 SAA ■ロータリーソング / 君が代、奉仕の理想

■会長挨拶 / 平野泰治 会長

連日猛暑が続いていますが、今日の新聞に気象庁の7月の天候の総括の記事が掲載されていました。それによれば、猛暑・豪雨ともに30年に一度よりも発生確率が低いという異常気象となったということです。その原因として、これまでも言われてきましたが、地球温暖化の影響とも言われています。ここ数年、猛暑や豪雨がある度に、観測史上初めてという言葉が聞かれます。もしかすると異常気象ではなく、日本自体の気候が変化してきた心配もあります。

地球温暖化への対策が大変必要となってきたのではないのでしょうか。また、その地球温暖化への対策の一つとされてきた、原子力発電についても気になる記事がありました。原子力規制委員会が、廃炉で出る汚染度が高い廃炉廃棄物の処分場の規制基準案を決めたというものです。その基準は、活断層や火山活動の心配がない場所で、深さ70メートル以上の地下に埋め、10万年保管するというものです。想像がつきません。

先週、東日本大震災の復興状況の視察にに行ってきました。7年経った今でも、復興にはまだまだ至らず、復旧に留まっているところもありました。その要因の大きなことが原発事故を伴っているということです。我々自身も、地球温暖化やエネルギー問題について、改めて考え、行動する必要性を痛感させられました。皆で考えましょう。

■幹事報告 / 宮崎弘夫 幹事

1. 亀山 RC より I Mの進行等について説明文が届きました。ご一読の上、下記までご参集ください。受付開始 10:00 点鐘 10:30 場所 鈴鹿平安閣
2. 市立白鳥中学校での鈴鹿・亀山 Grp. が開催する「おじさん先生」への講師依頼が届いています。9月14日(金) 14:30~15:20 (第6限目) です。
3. 鈴鹿 10 時間 パレードサポーターの説明会が下記のように開催されます。サポーターに参加されます方はご参加をよろしくお願いいたします。
8月11日または12日 両日ともに午前10時または11時より 鈴鹿市化会館にて

■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
8月2日	12名	9名	3名	75.00%

2週間前の補正後出席率 12名中 9名 75.00%

■ニコボックス

平野泰治……昨年度の報告、今年に活かします。よろしくお願いします。

宮崎弘夫……前年度大泉会長、磯部幹事様本日で締めくくりです。ご苦労様でした。

遠藤龍夫……本日は年次総会です。会計をさせていただきまして一年間ありがとうございました。

大泉博典……本日は総会ですメンバーのみなさまよろしくお願いします。

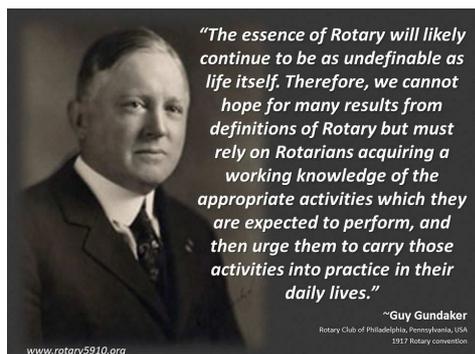
磯部弘生……本日は年次総会です。よろしくお願いします。

中村 悟……メンバーの藤田宜三君のポスターがようやく出来上りました。皆様一人4枚を目立ったところに貼ってやって下さい。帰りにお渡しします。

■例会 /年次総会 /前年度 会長・幹事・会計

鈴鹿ベイロータリークラブ 2017～2018 度 年次総会が開催されました。大泉前年度会長より例会および活動報告が読み上げられ、次に遠藤前年度会計より第28期収支決算(案)が報告されました。そして収支監査は谷田監査の承諾の下で、大泉会長代読が参出席会員からの採択可否を求めました。結果、満場賛成にて鈴鹿ベイロータリークラブ第28期収支決算(案)が成立いたしました。

■ Guy Gundaker から考えるロータリー



7月28日に開催された職業奉仕セミナー 講師
第2800地区 2017-2018 ガバナー 鈴木 一作 著より

ロータリーの創設者は言うまでもなく Paul P Harris であり、Chesley R Perry、Herbert J Taylor、Arthur F Sheldon などの偉人、哲人も多いのですが、ロータリーの発展に最も貢献した人物を一人だけ挙げるとすれば、

私は迷わず Guy Gundaker の名を挙げたいと思います。彼ほどロータリーを合理的に分析し、まとめあげ、冷静沈着に心熱く表現し、後世に多大な影響を残した人物はいないでしょう。実際、決議 23-34 をはじめ、今の「ロータリーの目的」にも彼の言葉や考え方が残っているようです。しかも日本に根付いてきたロータリー観も Guy Gundaker によるものだと言って良いでしょう。

「ロータリーは、時代の変遷によって変わらなくてはならない」という考え方に異論はありませんが、変えてはいけないものの多くが Guy Gundaker のロータリー観にあることを、我々ロータリアンは銘記するべきではないでしょうか。(つづく)